

G空間EXPOが開幕

境界領域の連携深化



オープニングセレモニー

G空間EXPO2025が29―31日の3日間、東京都江東区の東京ビッグサイトで開かれている。今回は「G空間が織りなす豊かな社会へ」がテーマ。「防災産業展」「グ

リーンインフラ産業展」「国際宇宙産業展ISIEEX」との同時開催で、周辺領域との連携に向けたマッチングや情報発信の場とする。

同EXPOは、地理空間情報の高度活用社会（G空間社会）の実現に向けた産学官連携、地理空間情報と衛星測位の活用を推進するための場。日本測量協会と全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の測量関係4団体が主催する地理空間情報フォーラムを中核イベントに、最先端の技術やサービスに関する多彩な展示、講演・シンポジウムなどを催す。

29日のオープニングセレモ

ニーで、日本測量協会の清水英範会長は「同時開催することで、これまで密接に連携ができていなかった各分野との連携を深めるとともに、単独の展示会では出展がしにくかった企業・団体などの参加につながった。今回のイベントを機会に境界領域を活性化させたい」としたほか、測量分野の観点からは「新しいクライアントと出会うマッチングの機会になる。合同開催のスケジュールメリットを生かして新たな学びや商談の機会を得てほしい」と語った。

52社・団体が出展する。現地会場とオンラインのハイブリッド開催とし、オンラインの会期は2月7日まで。